

栄養ケア・マネジ メント課程の紹介

入学を検討される方へ

ようこそ！ 栄養ケア・マネジメント課程のページへ

- これから、栄養ケア・マネジメント課程について、ご案内します。



管理栄養士として、 こんな悩みはありませんか？

- 栄養ケア・マネジメント、これでいいのかな...
- 栄養指導に**自信**がない。継続できない...
- **在宅**療養者を支える仕事がしたい...
- ひとり職場で**相談**できる人がいない...
- **ブランク**が長くて学びなおしたい...
- **経口維持**支援、どうしたらいいの...
- 私の仕事、これでいいのかな...



先輩たちも、いろんな悩みを抱えて入学しました。

管理栄養士として求められる基本的な資質・能力

(出典) 管理栄養士・栄養士養成のための栄養学教育モデル・コア・カリキュラム

- プロフェッショナリズム
- 栄養学の知識と課題対応能力
- 個人の多様性の理解と栄養管理の実践
- 社会の構造の理解と調整能力
- 栄養・食の選択と決定を支援するコミュニケーション能力
- 栄養・食の質と安全の管理
- 連携と協働
- 栄養の専門職としてのアドボカシー能力
- 科学的態度の形成と科学的探究
- **生涯にわたって自律的に学ぶ能力**

実践者として学び続けることが求められています

一步踏み出して、一緒に学びましょう。

- 管理栄養士として貢献できることが、たくさんあります。
- 栄養ケア・マネジメント課程は、誰と協働するか、具体的にどうするかなど、課題を解決する実践力を身につけ、管理栄養士としての能力をフルに発揮できる人材を育成するコースです。
- これから、課程について説明します。

栄養ケア・マネジメント課程とは

- 平成17年に介護保険制度、平成18年に診療報酬の中に、栄養ケア・マネジメントが制度として導入され、社会的にも管理栄養士に大きな期待と責任が生じ、報酬の改定のたびにさらに管理栄養士の役割が増えてます。

チームの一員として、多職種の中で役割を担える専門職として、活躍できる技術を習得できるカリキュラムで、

人間栄養学を実践できる人材を育成する、実践者を対象とした課程です。



課程の概要

- 管理栄養士として、保健・医療・福祉施設等で働いている、またはフリーランスで活動している方を対象とした課程です。
- 4月から翌年3月までの1年間で学びます。
- 土曜日開講で、働きながら学べます。
(一部、平日に実施することがあります)
- ゆとりをもって、2年間で学ぶこともできます。



課程の特徴

- 一流講師の講義を、少人数で身近に受講できる。
- 保健福祉大学大学院との共講（合同講義）があり、大学院レベルの講義を受講できる。
- 授業が、明日からの仕事にすぐ役立つ。
- 1年をとおして、マネジメントを学び、業務の改善や仕事の質向上ができる。
- 仕事と両立しやすい2年履修を選択できる。
- 現在の管理栄養士養成カリキュラムに対応した内容を学べる。



カリキュラム（教育目的）

- 教育目的

ヒューマンサービスにおける人間栄養学に基づいた栄養の知識・技術およびマネジメント能力を習得し、栄養ケア・マネジメントの質の向上に貢献できる人材を育成する。

カリキュラム（教育目標）

- ヒューマンサービスの一環としての栄養ケア・マネジメントを担う理念・使命感を備える。
- 専門職としてのチームでの役割を理解し、チームメンバーとして連携のとれた業務活動ができる。
- 栄養ケア・マネジメントの業務活動上の問題を明確にして、科学的根拠やマネジメント手法などを活用して解決策を提示できる。
- リーダーとなれるマネジメント能力を備える。

教育内容（科目）

- ヒューマンサービス論
- 栄養ケア・マネジメント論
- 臨床栄養実践活動論
- 栄養教育と地域活動
- 事例検討
- 栄養ケア・マネジメントの展開1(品質改善活動)
- 栄養ケア・マネジメントの展開2(居宅サービス活動)



これらをとおして、管理栄養士の課題を解決します。

対面とオンラインを併用して 効率と教育効果を両立させます

- 講師の話を直接聴くことや、演習で体験することで、理解が深まるものは、対面授業が中心です。
- 学生同士で話すことで理解が深まるものがあります。
- 講義が主な授業や大学院との共講（合同講義）はオンライン授業が中心です。
- 感染拡大状況などにより、対面からオンラインに変更する場合があります。

インターネットやパソコンなどの
環境整備をお願いします。



専門職として知識・技術の進歩に対応する

- 専門職としての基礎教育のうえに、医療技術等の高度化・専門化や在宅医療、在宅介護など多様なニーズに対応するために、時代の変化に応じた継続教育はますます必要になってきています。
- 課程の卒業生は、
臨床栄養師研修（日本健康・栄養システム学会認定）や、大学院にすすんだり、他の研修を受講するなど、専門職として知識・技術の習得を目指す人もいます。

卒業生の継続教育を支援

- 課程修了者は、日本健康・栄養システム学会の認定する「臨床栄養師」研修の認定講座のすべてと臨床研修900時間のうち760時間に相当できます。
- 同窓会では、神奈川県立保健福祉大学教員の講演や、実践発表など、自主的に継続教育を実践しています。



卒業生から入学を検討している あなたへのメッセージ

- 恵まれた環境で管理栄養士の道を広げませんか？

https://www.kuhs.ac.jp/jissen/course/message/details_00664.html

- 人生百年時代、いつまでも現役で活躍するために、今踏み出しましょう！

https://www.kuhs.ac.jp/jissen/course/message/details_00191.html



入学お待ちしております

- 他に気になることや、わからないこと、聞きたいことなどは、課程担当に直接きいてください。
- 問合せ先

メールアドレス（課程担当）

koukai-e.j@kuhs.ac.jp

電話（代表番号）

045-366-5800

